



觀世濟小部手

手12
589



特 門子多 12
番 589
巻 1-1



新館圖書
明治廿九年
一月廿七日
甲午三月
手書以
為其考
紀念

●大社 屋臺出

間 狂言神樂
アムク在

次五段 誓ひあまの針香 及行

りも修り 祈玉月 居りあひ

一声五段 八雲ノム 祈玉月ノ聲あり

アムクノ 祈玉月ノ 祈玉月ノ

アムクノ 祈玉月ノ 祈玉月ノ

アムクノ 祈玉月ノ 祈玉月ノ

クリ クリ 八社 ハチノヤ 常陸 トシマ 志 カサ

五ツク 八社 ハチノヤ の 結 ムス 志 カサ

神 カミ の 志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ

在言 イハコト カウラ カウラ 留 ル 志 カサ

容 イハコト 顔 カウラ 志 カサ 志 カサ 志 カサ

志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ

志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ

志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ

志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ

錦 ニシ 戸 カド 志 カサ

志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ

志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ

志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ

志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ 志 カサ

多珠^{カニ}

香走^{カニ}

カニ

カニ

多珠^{カニ}

早^{カニ}

一声一段切テは手先切テ越ニテワキ也

平^{カニ}橋カリリヲ謡

カニ

カニ

唯^{カニ}

カニ

物の具^{カニ}

カニ

葛城

カニ

カニ

カニ

カニ

カニ

カニ

カニ

カニ

カニ

カニ

カニ

カニ

カニ

カニ

カニ

カニ

トモコトス 太コトス 心強し 出碇 コリス 秋ふきの

トヨコトス 太コトス 小舟の物 カサシ 標 サトス

トヨコトス 太コトス 志 シ 志 シ 志 シ 志 シ 志 シ

一角仙人

ワケリ物シテ入テ出ル大ウ前ニ
シク又ホラノ作物出ス龍神
入テ出ルワケリ座ニ至

ワケルル 一セー 山遠リケ 川 カサシ 人の

早の カサシ 早の カサシ 早の カサシ 早の カサシ 早の カサシ

ワケ部 カサシ の 子 カサシ 子 カサシ 子 カサシ 子 カサシ 子 カサシ

舞 カサシ 舞 カサシ 舞 カサシ 舞 カサシ 舞 カサシ

帝 カサシ 帝 カサシ 帝 カサシ 帝 カサシ 帝 カサシ

山 カサシ 山 カサシ 山 カサシ 山 カサシ 山 カサシ

子 カサシ 子 カサシ 子 カサシ 子 カサシ 子 カサシ

心 カサシ 心 カサシ 心 カサシ 心 カサシ 心 カサシ

現在船 大 カサシ 大 カサシ 大 カサシ 大 カサシ 大 カサシ

山蛇跡

河

志

然

天

文字の母

年

ること

声

掛

麻

足

次第五段

片

花

一

世

可

解

こ

梅

ク

能

足

定の字^の意の辨

和便奇^{ハカケ}好の^{ハカケ}あ^{ハカケ}

月^{ハカケ}あ^{ハカケ}は^{ハカケ}あ^{ハカケ}さ^{ハカケ}ら^{ハカケ}たり^{ハカケ}

知^{ハカケ}便^{ハカケ}奇^{ハカケ}好^{ハカケ}の^{ハカケ}あ^{ハカケ}

下^{ハカケ}の^{ハカケ}天^{ハカケ}風^{ハカケ}く^{ハカケ}

み^{ハカケ}ま^{ハカケ}く^{ハカケ}と^{ハカケ}向^{ハカケ}り^{ハカケ}や^{ハカケ}樂^{ハカケ}カ^{ハカケ}と^{ハカケ}

二^{ハカケ}毫^{ハカケ}の^{ハカケ}母^{ハカケ}の^{ハカケ}所^{ハカケ}

礎^{ハカケ} 礎^{ハカケ} 礎^{ハカケ} 礎^{ハカケ} 礎^{ハカケ} 礎^{ハカケ} 礎^{ハカケ} 礎^{ハカケ} 礎^{ハカケ} 礎^{ハカケ}

四^{ハカケ}下^{ハカケ}り^{ハカケ}あ^{ハカケ}ふ^{ハカケ}い^{ハカケ}く^{ハカケ}く^{ハカケ}く^{ハカケ}

い^{ハカケ}れ^{ハカケ}の^{ハカケ} 鄙^{ハカケ}の^{ハカケ}位^{ハカケ}布^{ハカケ}林^{ハカケ}の^{ハカケ}れ

あ^{ハカケ}の^{ハカケ}ら^{ハカケ}は^{ハカケ}や^{ハカケ}あ^{ハカケ}

帰^{ハカケ}ふ^{ハカケ}ま^{ハカケ}の^{ハカケ}う^{ハカケ}ら^{ハカケ}ふ^{ハカケ}

し^{ハカケ}四^{ハカケ} 月^{ハカケ}を^{ハカケ}部^{ハカケ} 西^{ハカケ}の^{ハカケ}あ^{ハカケ}下^{ハカケ}

あ^{ハカケ}の^{ハカケ}ら^{ハカケ}は^{ハカケ}や^{ハカケ}あ^{ハカケ}

氷^{ハカケ}の^{ハカケ}あ^{ハカケ}ら^{ハカケ}は^{ハカケ}や^{ハカケ}あ^{ハカケ}

月のまげの コステ ほうり 五フ

カ 出 研 之 際 川

ほり ト 和

ん 国 年の

カ ありや カ あ カ あり カ あり

カ あり カ あり カ あり

● 雷 電

ま カ や カ り カ み カ 江 カ の カ 月 カ 解 カ の カ 解

カ の カ の カ の

カ あり カ あり カ あり

カ あり カ あり カ あり カ あり

カ あり カ あり カ あり

ま カ あり カ あり カ あり カ あり

大 藏

早 山

雷 電

皇二の四

油のしり

雷のまに

其時痛

のま

ゆきの

神

まの

ま

九世戸

う

五

ち

話

ま

一声五段う

泳

あ

焼

天

町

ま

ソリ

く

去

大

下

指

い

雷

出

出

早

り

正儀世守

公事^{コウジ}中

アライシタイ

之也^{コトス}

一^{ヒト}才^{サイ}才^{サイ}

ね^ノき^キの^ノま^マま^マ

才^{サイ}の^ノ才^{サイ}

政^{セイ}の^ノ才^{サイ}

心^{ココロ}身^ミ守^{モリ}

茶^{チャ}室^{シム}の^ノ梅^{ウメ}

ま^マの^ノ身^ミ

ね^ノの^ノ身^ミ

う^ウの^ノ身^ミ

昭君

作^{サシ}モノ^{モノ} 柙^{ツツ}

石^{イシ}ノ^ノ心^{ココロ}

一^{ヒト}声^{コエ}

静^{シズカ}の^ノ心^{ココロ}

室^{シム}の^ノ心^{ココロ}

心^{ココロ}の^ノ心^{ココロ}

心^{ココロ}の^ノ心^{ココロ}

心^{ココロ}の^ノ心^{ココロ}

天^{アメ}下^ノの^ノ心^{ココロ}

心^{ココロ}の^ノ心^{ココロ}

心^{ココロ}の^ノ心^{ココロ}

心^{ココロ}の^ノ心^{ココロ}

心^{ココロ}の^ノ心^{ココロ}

心^{ココロ}の^ノ心^{ココロ}

正の...
...
...
...

上ーセイーコサス
下出...
...
...

...
...
...

出...
...
...

...
...

左吉方出...
又下ノ時...
...

谷行

ニテ子方出テ...

ワキ...
...

...
...

...
...

...
...

親...
...

祈...
...

又...

下カレ物破アリコサス 諺アリテ早苗
 上ハ行者不出 下行者出破ニテ出
 上カレ物破
 大界カレ物
 早苗作

● 輪 藏 作物出

三股軍 赤。流法の及 及カ
 有ハ粘連 乃ハ火カ 和カ
 コシカ

清身子母の 嫩乃流カ
 伸法漸中 利益カ
 中入 禱下カ
 早苗
 有カ

あはれも傳

小鍛治

中入るスギテ
其出ス

大石名ノリ

此といさよもあはれと

あはれの有やさん

此れも耳

うらハシツル

打ロテ

あはれみのあはれ

申もなまぬ

いせや尾張り

そのあはれなり

あはれも傳

極大の部

家のしほやさん

漢おあはれ

侍行

又雲の極大なり

いせや尾張り

ライイ存
海に早ウツ
且其出ス

ノウト會尺テ

ワヤ大かノ

扇ヲサスラ見テ

伝はれり

今もあはれ

あはれも傳

細字でしる

清之昇新サキ 早

影カク 影カク 影カク

二川カシラ 鋤カシラ 乃

又カシラ 村カシラ 重カシラ

くねりやおとし
アトシ
うつていぬと
ワカヤ

• 佐成志方

佐成志方の中座三房

いずるり

病チ 病チ 病チ

仙ウラハ 仙ウラハ 仙ウラハ

アトシ
アトシ

小コト 小コト 小コト

邪コト 邪コト 邪コト
カニ
九ヤク 九ヤク 九ヤク

東シマ 世マ 末バ の

北キタ 詔ミコトノコト の

半ナハ 半ナハ 半ナハ 松マツ の

新ニウ 文フミ の 野ノ 女メ 夫ウサ 婦メ 人ヒト 人ヒト 人ヒト

アトシ
アトシ
アトシ

昭カ 威カ の 始ハジメ 天カミ 下シタ の 大オホ 車クルマ

アトシ
アトシ
アトシ
アトシ
アトシ

• 木曾願書

一ヒト 声コエ 志シ 志シ 志シ

八百ヤチ 八ヤチ 百ヒャク 八ヤチ 百ヒャク

カミ
カミ
カミ

おとこいし 本曾義仲 くらげのこころ
いし江社櫻よ 一声 せしよもあくる けのぼる
おつろい きのりてん けのぼる けのぼる
鳥鱗 ちんぎん ちんぎん

橋 辨 度

しんぎん

けのぼる

おのこ

けのぼる けのぼる けのぼる けのぼる けのぼる

一声 せしよ けのぼる

おのこ けのぼる けのぼる けのぼる けのぼる

おのこ けのぼる けのぼる けのぼる けのぼる

一声 せしよ けのぼる けのぼる けのぼる

おのこ けのぼる けのぼる けのぼる けのぼる

おのこ けのぼる けのぼる けのぼる けのぼる

抑々^{ヤヤ} たり^{カク}み^クり^シて 走^カら^クる^ル
せし^{カク}ら^クる^ルて なる^{カク}ぬ^クる^ルを

● 佐保山

平五段 喜^{カク}ぶ^クる^ルを 及び なる^{カク}ぬ^クる^ルを

金^{カク}の^ク南^ク乃^クの^ク也^ク

一声^{カク}を^クて 日^{カク}の^クも^クも^ク こと^{カク}り^クの^クも^クも^クの^ク也^ク

たり^{カク}ら^クる^ル也^ク 柱^{カク}向^クた^クの^クう^クら^クの^ク也^ク

り^{カク}ら^クる^ルの^ク 山^{カク}の^ク 信^{カク}の^ク 山^{カク}の^ク 走^{カク}ら^クる^ルを

い^{カク}ら^クる^ル也^ク 神^{カク}の^ク 書^{カク}の^ク 走^{カク}ら^クる^ルを

クリ 皆^{カク}矣^ク 誰^{カク}の^ク 走^{カク}ら^クる^ルを

あ^{カク}ら^クる^ル也^ク 海^{カク}守^クの^ク 走^{カク}ら^クる^ルを

ハ^{カク}の^ク 走^{カク}ら^クる^ルを 川^{カク}の^ク 走^{カク}ら^クる^ルを

あ^{カク}ら^クる^ル也^ク 走^{カク}ら^クる^ルを

出^{カク}る^ル 走^{カク}ら^クる^ルを 山^{カク}の^ク 走^{カク}ら^クる^ルを

● 経政

ワキ名一

珠^チ又

アイト^アの好みの

カサ^カの

あほり^{アホ}の

今^{イマ}の

氷^ヒのあ^アれ^レの

時^{トキ}の

ま^マの

小^コの

新^{シン}の

桐^キの

心^{ココロ}の

音^ネの

あ^アの

け^ケの

あ^アの

● 紙王

ツシ^{ツシ}王^王
シテ^{シテ}佛^佛の

ア^アの

ア^アの

ア^アの

合^カの

ア^アの

戸代を海へ 巻子の巻 新書の録カノリ
イロエモ
ニイニモ
序

クリ 黄金の

祐の月夜ツキヨ 影の

御宿の宿 天長チカナガ 比呂ヒロ
吞走ツクサ せん けし
ニ

人々タタヒ 御ミ 御ミ 御ミ
吞走ツクサ せん けし
ニ

御ミ 御ミ 御ミ 御ミ
吞走ツクサ せん けし
ニ

御ミ 御ミ 御ミ 御ミ
吞走ツクサ せん けし
ニ

申ウツタ 申ウツタ 申ウツタ 申ウツタ

● 皇 帝
作物屋其室初ニ出ス 狂言口開アリ
真ノ雷序マノライ 序ウツタ 出臺デツタイ 上ウツタ 大コキ上

春ハル 春ハル 春ハル 春ハル
ウツタ

唯ただ 直ただ 直ただ 直ただ
ウツタ

唯ただ 直ただ 直ただ 直ただ
ウツタ

唯ただ 直ただ 直ただ 直ただ
ウツタ

唯ただ 直ただ 直ただ 直ただ
ウツタ

早ハヤ 早ハヤ 早ハヤ 早ハヤ

九ク 九ク 九ク 九ク
ウツタ

天^{カミ}の^ミつ^ツ 鈕^{カシラ}と^{カシラ}る^{カシラ}こ^{カシラ}上^{カシラ} ち^{カシラ}の^{カシラ}う^{カシラ}り

み^{カシラ}ま^{カシラ}や^{カシラ}量^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ}中^{カシラ}を^{カシラ}ね^{カシラ}く^{カシラ}と^{カシラ}あ^{カシラ}ん^{カシラ}き^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ}か^{カシラ}や^{カシラ}き^{カシラ}
り^{カシラ}節^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ}切^{カシラ}ら^{カシラ}ん^{カシラ}た^{カシラ}れ^{カシラ} 大^{カシラ}へ^{カシラ}と^{カシラ}お^{カシラ}り^{カシラ}を^{カシラ}い^{カシラ}
客^{カシラ}の^{カシラ}せ^{カシラ}り^{カシラ} ^{カシラ}あ^{カシラ}鬼^{カシラ}と^{カシラ}ま^{カシラ}は^{カシラ}
可^{カシラ}ら^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ}御^{カシラ}を^{カシラ} 玉^{カシラ}脚^{カシラ}と^{カシラ}舞^{カシラ}ひ^{カシラ}ら^{カシラ}う

氷室 作りとせ

五^{カシラ}匠^{カシラ}の^{カシラ}し^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ} 山^{カシラ}け^{カシラ}く^{カシラ}ま^{カシラ}を^{カシラ}い

那^{カシラ}の^{カシラ}し^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ}世^{カシラ}は^{カシラ}ら^{カシラ}や 一^{カシラ}色^{カシラ}五^{カシラ}を^{カシラ}い 氷^{カシラ}室^{カシラ}を^{カシラ}

み^{カシラ}の^{カシラ}し^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ}お^{カシラ}ん^{カシラ}た^{カシラ}れ^{カシラ} ^{カシラ}い^{カシラ}と^{カシラ}ま^{カシラ}を^{カシラ}

客^{カシラ}の^{カシラ}せ^{カシラ}り^{カシラ} ^{カシラ}あ^{カシラ}い^{カシラ}な^{カシラ} ^{カシラ}氷^{カシラ}室^{カシラ}を^{カシラ}い^{カシラ}ら^{カシラ}う

け^{カシラ}あ^{カシラ}く^{カシラ}お^{カシラ}の^{カシラ} ^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ} ^{カシラ}供^{カシラ}け^{カシラ}の^{カシラ}ら^{カシラ} ^{カシラ}あ^{カシラ}い^{カシラ}ら^{カシラ}う

り^{カシラ} ^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ}お^{カシラ}の^{カシラ}し^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ}

雨^{カシラ}の^{カシラ}し^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ}の^{カシラ} 大^{カシラ}き^{カシラ}の^{カシラ}し^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ}

玉^{カシラ}脚^{カシラ}と^{カシラ}舞^{カシラ}ひ^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ} ^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ} ^{カシラ}あ^{カシラ}い^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ}

コ^{カシラ}ス^{カシラ}テ^{カシラ} ^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ} ^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ} ^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}う^{カシラ}

雷序 出砒コサス 業シひシそ ちシしシ
下ウメヒ 又シん 命シひシも 又シカシシラ
あシまシや 冷シやシん 一シいシいシ
をシんシの 秘シラ

・ 心シる 心シすシん
心シすシん 心シすシん
心シすシん 心シすシん
心シすシん 心シすシん

報シひシの 報シひシの 報シひシの 報シひシの
一シ声シ 一シ声シ 一シ声シ 一シ声シ
心シすシん 心シすシん 心シすシん 心シすシん

・ 身シ延シ 心シすシん
寂シ寞シを 寂シ寞シを 寂シ寞シを 寂シ寞シを
上シ人シの 上シ人シの 上シ人シの 上シ人シの

足る^{のま}の御 一年^の御文 物は^お違^はぬ

コトテ 正^の御^の便 あの^は御^の御 とる^の御

とる^の御 たコ^のク^のモ^のアリ

● 藤 屋 子方^の男 娘ニ^の出 座ニ^の付

市^の文^の段 御文^の御 おの^の御 おの^の御

下^のカ^のリ^のハ 下リ^の御 下リ^の御 下リ^の御

御^の文^の段 御文^の御 おの^の御 おの^の御

寺^の文^の段 御文^の御 おの^の御 おの^の御

親^の御 御文^の御 おの^の御 おの^の御

え^の御 御文^の御 おの^の御 おの^の御

と^の御 御文^の御 おの^の御 おの^の御

大^の御 御文^の御 おの^の御 おの^の御

物^は違^はぬ

と^るの^御

お^のの^御

お^のの^御

下^のカ^のリ^のハ

御^の文^の段

寺^の文^の段

親^の御

え^の御

と^の御

大^の御

● 野守

作物始、出ス

水之三々

ワツシ 及び

面へか来る早川の

一声 キッ

春のゆの今 オモ

神の キ

送 アイ

詠 アイ

心 アイ

水 ウミ

流 ウミ

底 ウミ

氷 ヒョウ

雪 ユキ

如 カ

神 カミ

行 カミ

南 ミナミ

北 キタ

流 ナガレ

石 イシ

水 ミヅ

押 オシ

車 クルマ

踏 フミ

● 霍 亀

屋 ヤ

口 クチ

真 マコト

雷 カミナリ

出破 ユサス 下り破 ニモ つんかん ちん ハル の 終 ハル

たけのこ ハル の ちん ハル の 終 ハル

千代 ハル の 例 ハル の 終 ハル

月 ハル の 終 ハル の ちん ハル の 終 ハル

知章

つんかん ハル の ちん ハル の 終 ハル の ちん ハル の 終 ハル

竹 ハル の 終 ハル の ちん ハル の 終 ハル の ちん ハル の 終 ハル

柳 ハル の 終 ハル の ちん ハル の 終 ハル の ちん ハル の 終 ハル

さ ハル の 終 ハル の ちん ハル の 終 ハル の ちん ハル の 終 ハル

い ハル の 終 ハル の ちん ハル の 終 ハル の ちん ハル の 終 ハル

親 ハル の 終 ハル の ちん ハル の 終 ハル の ちん ハル の 終 ハル

く ハル の 終 ハル の ちん ハル の 終 ハル の ちん ハル の 終 ハル

う ハル の 終 ハル の ちん ハル の 終 ハル の ちん ハル の 終 ハル

かきかき
はるかに
あはれ

あはれ
あはれ

● 雲雀山

ワラヤ始ニ出ス

男名
あはれ
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

いふはよる人

あけの

ふりかへて

大般若

作物

二段

一声

流津川

山路

賢王

世川の

水

雲

好

流

七

接

流

う

歌

之

中入

臺正

傍

首

う

あ

より

あ

檀風

シテ先

ワ

橋

海

乃

乃

海

西

上

こ

アハハハハ
早鼓 カ 舟 ハ 大蔵の雲が江

金剛 太子 早笛 ハ 祈禱 ハ

アハハハハ
早鼓 カ 舟 ハ 大蔵の雲が江

東方朔 始ニ屋臺出ス

口開アリ 真ノ雷序 春 アハハハハ

身 アハハハハ 五ノ一 アハハハハ 半 アハハハハ

大聖世 アハハハハ 雲 アハハハハ 天 アハハハハ 仙 アハハハハ 君 アハハハハ

声 アハハハハ 出 アハハハハ 一 アハハハハ 声 アハハハハ 出 アハハハハ 破 アハハハハ ウ アハハハハ タ アハハハハ ス アハハハハ

多 アハハハハ の アハハハハ 下 アハハハハ 破 アハハハハ 世 アハハハハ 西 アハハハハ 玉 アハハハハ 母 アハハハハ 下 アハハハハ 破 アハハハハ ニ アハハハハ 出 アハハハハ 仕 アハハハハ 手 アハハハハ 柱 アハハハハ 越 アハハハハ ト アハハハハ ヲ アハハハハ ヲ アハハハハ

命 アハハハハ カ アハハハハ キ アハハハハ タ アハハハハ 西 アハハハハ の アハハハハ 命 アハハハハ 命 アハハハハ 命 アハハハハ 命 アハハハハ

秘 アハハハハ 申 アハハハハ 三 アハハハハ 切 アハハハハ の アハハハハ ち アハハハハ ら アハハハハ や アハハハハ 樂 アハハハハ 舞 アハハハハ 舞 アハハハハ の アハハハハ 時 アハハハハ と アハハハハ 元 アハハハハ

夜討曾我

大聖世 アハハハハ 雲 アハハハハ 天 アハハハハ 仙 アハハハハ 君 アハハハハ

夜討曾我

カフリト
ハカシ
ッリ
ハカシ
ハカシ

富士吞走の山ハカシ 早ハカシ

一声ハカシ 早ハカシ

早ハカシ

早ハカシ

早ハカシ

カフリト
ハカシ
ハカシ
ハカシ

● 巻 縮 ワサ名

ハカシ
ハカシ

ハカシ

ハカシ

ハカシ

ハカシ

ハカシ

はるまじり^{五ノ}のしめふ 今春コヨリ太コチ也アリサテノウト

左吉川常ノ如シ

あしや^{序ナシ} 神樂 五段 ^{込合} さらや^{カケリ} 祓部の

● 哥 占

いよ三段 一声^{ナシ} 神楽 五段 さらや^{カケリ} 祓部の

あしや^{序ナシ} 神樂 五段 ^{込合} さらや^{カケリ} 祓部の

新の いろの ^{カサ} 月の夕部の

誰の ^{カサ} 月の夕部の

死 ^{カサ} 月の夕部の

胸の ^{カケリ} 比叡の若さ

あしや^{序ナシ} 神樂 五段 ^{込合} さらや^{カケリ} 祓部の

あしや^{序ナシ} 神樂 五段 ^{込合} さらや^{カケリ} 祓部の

あしや^{序ナシ} 神樂 五段 ^{込合} さらや^{カケリ} 祓部の

● 舍利

吾舍利塔出ス

三月廿八日

為ん カちくや今

りいれぞ

あつちや コトス 水音

キカケ

吾心 シ心舍利

ありや佛舍利と

あ 香ま カい カい カい

宝座と

舍利殿 カい カい

虚字 カい カい

出破 疾鬼出テ橋カリン見ルトヤ
コリス 太コキコ 早苗ニナリ 草込天竺 乃の その

諸界りの界と色色界

下 カい カい カい カい

出 カい カい カい カい

前ニタラハ人眼の家ニラカリ 下掛 カい カい カい

● 生田教盥 カい カい カい

り カい カい カい カい

山陰の

神 カい カい カい カい

若の カい カい カい カい

や カい カい カい カい

乃 カい カい カい カい

一 カい カい カい カい

乃 カい カい カい カい

舟残あきぬらゆ 六巻 極大とくは
火ととるや 流るる月代
小舟の流るるの

● 雨月

作物のき屋を至こつて出テ
ツクリモノト入居
又備前の あめひらあ
又備前の あめひらあ
又備前の あめひらあ
又備前の あめひらあ

木乃葉の海の 左吉本 柳のやうりらあ

老喜の移り 中入倉庫

出破のし 駐ノ舟出シ

ノツト 舟葉の如くこおん

運移の路のりる 澤上 再拜 真ノ舟

ていつの鼓 あつてはるるのま

● 土車 左吉本

ふまにまこ 一声前車出ア 本こま いらぬ

ハ通うりぬ スナラウ 詞ノ中ウタス又アミライ

イタハシヤヨリノルテキモ

そ近の ル香 衆生不名佛 ねんて 世如

足いぬのさ ノイミライ 川ぬの國なるはハ糖ヤを カヤリ

ハ香のたけ ユツク 川ぬの何もの シナテシ 地底ニ ト云 当麻ニ 十三

涉人の情 ユツク 川ぬの何もの シナテシ 谷ま ワトル 八モ

子ぬの ヤカニ 橋 カニ

識ノ界 クニ 有相 カニ 知 カニ

葉 カ 葉 カ た カニ 一 カニ 一 カニ 一 カニ

● 小神勇我

シ カ 時 カニ

カ カ 心 カニ

カ カ 志 カニ

わかゆの^{カシラ}ゆ^{カシラ}は 口^{カシラ}は^{カシラ}ひ^{カシラ}も 信^{カシラ}馬^{カシラ}や^{カシラ}漢^{カシラ}挿^{カシラ}也

時^{カシラ}字^{カシラ}り^{カシラ}も^{カシラ}ぬ^{カシラ}ふ^{カシラ}の^{カシラ} う^{カシラ}さ^{カシラ}の^{カシラ}声^{カシラ} ^{カシラ}イ

年^{カシラ}の^{カシラ}ほ^{カシラ} ^{カシラ}カ^{カシラ}リ ^{カシラ}ま^{カシラ}ひ^{カシラ}の^{カシラ}わ^{カシラ}し^{カシラ}り^{カシラ}を^{カシラ}傳^{カシラ}す

ぬ^{カシラ}る^{カシラ}ん^{カシラ}ん^{カシラ}ん^{カシラ}ん^{カシラ}

● 常^{カシラ}陸^{カシラ}帝^{カシラ} ^{カシラ}カ^{カシラ}ス

る^{カシラ}ん^{カシラ} ^{カシラ}い^{カシラ}じ^{カシラ}つ^{カシラ}の^{カシラ} ^{カシラ}み^{カシラ} ^{カシラ}ぬ^{カシラ}る^{カシラ}ん^{カシラ}ん^{カシラ}ん^{カシラ}ん^{カシラ}ん^{カシラ}

今^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ ^{カシラ}い^{カシラ}か^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ ^{カシラ}い^{カシラ}か^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ

あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ^{カシラ} ^{カシラ}い^{カシラ}か^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ ^{カシラ}い^{カシラ}か^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ

出^{カシラ}る^{カシラ} ^{カシラ}い^{カシラ}か^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ ^{カシラ}い^{カシラ}か^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ

報^{カシラ}い^{カシラ} ^{カシラ}い^{カシラ}か^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ ^{カシラ}い^{カシラ}か^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ

ま^{カシラ}の^{カシラ}ぬ^{カシラ} ^{カシラ}い^{カシラ}か^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ ^{カシラ}い^{カシラ}か^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ

● 深^{カシラ}あ^{カシラ}ま ^{カシラ}い^{カシラ}か^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ ^{カシラ}い^{カシラ}か^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ

深^{カシラ}あ^{カシラ}ま ^{カシラ}い^{カシラ}か^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ ^{カシラ}い^{カシラ}か^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ

一^{カシラ}声^{カシラ}ぬ^{カシラ}段^{カシラ} ^{カシラ}い^{カシラ}か^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ ^{カシラ}い^{カシラ}か^{カシラ}の^{カシラ}あ^{カシラ}ら^{カシラ}し^{カシラ}ぬ

アイエ
是い奇なり 真とよき
アイエ
おんま
アイエ

中サシキ
石室のふらむおし
アイエ 或いよ

アイエ
びるのふす
クリ
はは

アイエ
弁ねのふらむ
おま
アイエ

アイエ
形ねり
原ちまの作
おま
音序

アイエ
出砥
おま
アイエ

アイエ
おま
面し
おま

らや
おま
おま

大江山
作物
おま
おま

一声
おま
おま
おま

おま
おま
おま

おま
おま
おま

おま
おま
おま

おま
おま
おま

わづみの海

又甲入舞屋、入るるとテ、先出と切戸
シテ袖ヲアフリ出ルサテワキステト
出テモカ、リニテ諺フ當代ワキ
一セイニニ出ルモ

アハシ

りんつる

まじけ

鬼のしんまつり
まろ

山

マ

護法

一セイ井
一セイ井
一セイ井

ニサの

ソリ

市

あ

い

護法善神

天

ナカ

又

ま

鬼

山

マ

護

一

ニ

ソ

市

あ

い

護

天

ナ

又

ま

鬼

山

マ

護

一

ニ

ソ

市

あ

い

護

天

ナ

又

ま

鬼

山

マ

護

一

ニ

ソ

市

あ

い

護

天

ナ

又

ま

鬼

山

マ

張良 若人

五更の天 うる毎音先

いりまのて カウリト

み ワテラト

一声 中越

山 カク

あ カキ、テ

ま カ

あ カ

早 早

良 カ

け 大

あ カ

い カ

あ カ

あ カ

あ カ

國 柳

一声 他 春の夜の月 し

あ カ

あ カ

あ カ

あ カ

ノルパイニ
 を得て子^スの 立^スてし^スりし^スり^スの
 街^スより^スの あり^スる^ス事^スは^ス定^スむ^スれ^ス 地^スの^ス余^スりの
 と^スま^スり^ス 是^スも^スは^スい^スそ^ス坊^スさ^ス 志^スを^スい^スの^ス
 音^スを^スあ^スら^スん^ス ち^スね^スの^ス早^スり^スの^ス
 ち^スあ^スき^スら^スい^スせ^ス 志^スを^スい^スの^ス
 文^スを^スあ^スら^スり^スて^スあ^スは^スし^ス 志^スを^スい^スの^ス
 お^スの^スの^ス姑^ス 志^スを^スい^スの^スや^ス

下りぬ二段ニテ天女出舞屋に入チ下りぬ五ツル
 左方天女シテ舞ノ先に出トキサシツル
 舞エモコ方キコトノ仰シテ二段ニテ出ニイ五段也

道明寺

作りモノ也

音^ス三^スタ^ス ち^スね^スの^ス早^スり^スの^ス
 音^ス能^スニ^ステ^スモ^ス同^ス ワ^スキ^ス能^スノ^スト^スキ^ス五^スツ^スル^スノ^ス一^スツ^ス
 ね^スの^スひ^スら^スい^スの^スん^ス 志^スを^スい^スの^ス 志^スを^スい^スの^ス
 志^スを^スい^スの^ス 志^スを^スい^スの^ス
 お^スの^スの^スお^スの^ス 志^スを^スい^スの^ス

なまのしま

那の春の秋

那の秋

生そのぬれでのぬ

生そのぬれでのぬ

あまのり

あまのり

下ロリ

大へし

おぬ

おぬ

おぬ

おぬ

松

●花月

今之段

今之段

今の世

今の世

今の世

美園の楊由

夫の押

夫の押

夫の押

佛の

佛の

薄くもあけ清の
人とも合せは
御もあけのちり
ての
鬼の
雲
つ

・三三山

松の
五
送
一
五
五
五

たしや桂と隔つん カキ 宿りの アイシ 心あるを
およむ キカムル ち サカケ 年 ト して カ も カ けぬ

● 松山鏡 作 モト

つら ワキ なる カ け サ け ハ け ハ け ハ け ハ け
つら ワキ なる カ け サ け ハ け ハ け ハ け
つら ワキ なる カ け サ け ハ け ハ け ハ け
つら ワキ なる カ け サ け ハ け ハ け ハ け
つら ワキ なる カ け サ け ハ け ハ け ハ け

つら ワキ なる カ け サ け ハ け ハ け ハ け
つら ワキ なる カ け サ け ハ け ハ け ハ け
つら ワキ なる カ け サ け ハ け ハ け ハ け
つら ワキ なる カ け サ け ハ け ハ け ハ け
つら ワキ なる カ け サ け ハ け ハ け ハ け

源頼朝 ノボ

● 西王母 屋 ノボ

口開アリ 夏ノライ序 吾^{アイシ}成^ス老^シハ^シの^シ

北^{キタ}辰^{タチ}の^ノ興^{キョウ}は^ハ好^{コト}く^クの^ノ

眼^メ能^ク一^{ヒト}声^{コエ}を^{コト}こ^ト 推^{オモ}も^ハ如^シく^シた^シ 中^{ナカ}指^{サシ}も^モつ^ツけ^ケる^ル

一^{ヒト}声^{コエ}五^{イチ}々^ニこ^トツ^ツメ^メム^ムナ^ナシ^シ 竹^{タケ}生^ナる^ルの^ノり^リ 而^{シテ}ら^ニや^ニ 毛^{モウ}の^ノ毛^{モウ}も^モ 誰^{ナニ}と^トも^モ 誰^{ナニ}と^トも^モ

アイシ^ニ どの^ノこ^ノも^ノ年^{トシ}も^{トシ} け^ケ春^{ハル}の^ノ

い^イの^ノま^マど^トり^リ 解^{トク}る^ルな^ナ 雲^{クモ}の^ノ白^{シロ}い^イ 雨^{アメ}の^ノ下^カり^リ 雨^{アメ}の^ノ下^カり^リ

ど^ドく^クあ^アつ^ツら^ラ 五^{イチ}行^{コウ}五^{イチ}行^{コウ}

鐘^{カネ} 旭^{アサヒ} ワ^ワヤ^ヤ若^{ニホ}る^ル 乃^ノカ

アイシ^ニ 痛^{イタ}い^イの^ノ 好^{コト}く^ク 後^{ノチ}の^ノ 雨^{アメ}の^ノ 雨^{アメ}の^ノ 雨^{アメ}の^ノ

ツ^ツつ^ツつ^ツ 中^{ナカ}ヨ^ヨリ^リ 一^{ヒト}生^シハ^ハ風^{カゼ}の^ノ 前^{マエ}の^ノ 雲^{クモ}

ふ^フふ^フふ^フ 田^{イナ}舎^{シャ}の^ノ 喜^{ヨシ}び^ビの^ノ 雨^{アメ}の^ノ 雨^{アメ}の^ノ 雨^{アメ}の^ノ

ら^ラら^ラら^ラ け^ケさ^サの^ノ 雨^{アメ}の^ノ 雨^{アメ}の^ノ 雨^{アメ}の^ノ

雨^{アメ}の^ノ

ふりかへけい 真ノ序
神ニイミ
さくしりまぬ

●心脈 下流まじ

ぶきまじ 采 たり じら
水之三段 水まじのや
ニまやるわの じま
しり 津のまじのる
車の出とけり 福とすたけしあつる越と
せまじと山まじ 満まじるる

サをききのゆきまじ 一色 越 靨い湯

たてしゆゆ 下ノ時ノカ寄 諺モノノス
眼まじ 十のれまじ ちと じま

いんまじ くれい かくり ぶんの 合まじ
まじまじ むい けりまじ 古まじ

●州子洗中町 けりまじ

けりまじ けりまじの 時まじ

ワタシトハルカニ
りどおれの
ちぬへ

とて河原の橋より
あやふれぬに
たのしみ

なしくさく人々
まをば
あはれ

と解る人の
洗ふと
あはれ

梅乃白や
あはれ
位高のすまの

と後して
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

● 大 會 いしサシ声

あはれの
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

判 那 耶 一 奇 異 傳 一 一 巻 終 一 終

和 布 判 一 作 本 止

公 貴 斗 志 有 耶 々 々 々 々 々

有 耶 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々

五 階 一 十 一 之 世 若 々 々 々 々 々 々

有 耶 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々

わ び 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々

リ 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々

捨 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々

湯 行 所 の 人 中

長 門 の 人 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々

中 入 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々

立 止 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々

命ノミが ぶ別 ぶ別
平ヘイくクらラり
波ナミのノ海ウミをヲ 渡ワタるル

● 巴

波ナミのノ海ウミをヲ 渡ワタるル
一ヒト声コエ 一ヒト声コエ
乃ナらニのノ 海ウミをヲ 渡ワタるル
乃ナらニのノ 海ウミをヲ 渡ワタるル

乃ナらニのノ 海ウミをヲ 渡ワタるル
乃ナらニのノ 海ウミをヲ 渡ワタるル
乃ナらニのノ 海ウミをヲ 渡ワタるル
乃ナらニのノ 海ウミをヲ 渡ワタるル

● 朝顔

朝アサ顔ガオ
身ミのノ 朝アサ顔ガオ
身ミのノ 朝アサ顔ガオ
身ミのノ 朝アサ顔ガオ

棕チ入チ アイシ シイシ シイシ

フケシ シイシ シイシ

クリ シイシ シイシ

シイシ シイシ

カシ シイシ シイシ

シイシ シイシ

カシ シイシ シイシ

シイシ シイシ

カシ シイシ シイシ

カシ シイシ シイシ

カシ シイシ シイシ

シイシ シイシ

シイシ シイシ

カシ シイシ シイシ

シイシ シイシ

カシ シイシ シイシ

シイシ シイシ

カシ シイシ シイシ

シイシ シイシ

カシ シイシ シイシ

シイシ シイシ

カシ シイシ シイシ

シイシ シイシ

カシ シイシ シイシ

シイシ シイシ

ついでにわたりて夏さく 西ノワラス 玉の神カミを

やあつひ イハ 神カミとにわたりて年トシは

ツリ ツリ にあつひ ツリ くる年トシは

誰ナニもさう ツリ 命イハの ツリ くらふ

玉イハや ツリ 神カミの ツリ くらふ

月ツキ ツリ

・室ムロ 店テナ ツリ 仕シ入イ出デ

ワキ ツリ 船フネ 出デ 下シり 室ムロ の 海ウミ

チ ツリ 神カミ の ツリ くらふ

家イヘ ツリ 神カミ の ツリ くらふ

玉イハ の ツリ 神カミ の ツリ くらふ

・項カウ 羽ウ ツリ 野ノ 辺ヘ 錦ニ の ツリ 一ヒト 声コエ ツリ 蒼アヲ 蒼アヲ 蒼アヲ

ツ ツリ 神カミ の ツリ くらふ

疾ハヤ の ツリ 神カミ の ツリ くらふ

トリス

おきりし母の

呂るきまら

又さうさ

泣きしては

中入 基出

あんとら

物破 コリス 月

合が とのり

ひらへき

竹の音

はまの竹

ワ

うらな

テ

ま

人間

か

河

平の

カ

ア

あ

志の

噴

川

流

あ

● 龍を鼓

龍を鼓 龍を鼓
ワキをん

今の女を川主 龍喜の神と遊ぶ

龍喜の神と遊ぶ 龍喜の神と遊ぶ

さらめて初つま 涙もいせふる言

おの中より出ていり見テ話フおヨリ
出れ内い呈ノ如クキ又五々こノ一ノ一ニモ

毛つらむいせせう カケリ
カケリか地はもす

湘南のしや物屋中黄 誦歌をさし

らんめあやぬあつーやき 川離れつゝあ

なれあふいさ 心お出

然りか 松葉の ね浦の川や

● 鐘引 14日

宝持を指 ぞもつあさるや海

一声キヨシ ちよめもまじ神を

やアキヤクイ 秀の 町

生孔運恬と 宇

奥平の石 ^{オノムニ} 廻りせぬ ^{マステ} 山 ^{ヤマ} の ^{クニ} ありし。

ふり ^{アノ} けり ^シ 高の末 湖の ^{ミヅ} ぬ ^カ 出 ^イ 砂

・大佛 供養 ^ツ し ^{ホテ} 座 ^ニ 居 ^テ 居

お ^ハ り ^マ の ^ミ こ ^ト ち ^ニ け ^ル や ^ウ 又 ^ニ 郡 ^ノ の ^ウ へ ^ニ 居 ^テ 居

水 ^ノ ぬ ^メ よ ^ク ^カ ^サ ^ク ^ノ ^ル

磨 ^キ 祥 ^ノ む ^カ ら ^シ ぬ ^キ ^チ ^ノ 森 ^ノ あり

雪 ^ノ 原 ^ノ の ^ツ ぬ ^メ ら ^シ ぬ ^キ 早 ^ノ づ ^ク ^ニ 居 ^テ 居

一 ^セ ^イ ^ノ 越 ^サ せ ^ニ 居 ^テ 居 ^ル 大 ^ノ 空 ^ノ 走 ^ル ^ノ 付 ^キ 居 ^ル あり

お ^ハ り ^マ の ^ミ こ ^ト ち ^ニ け ^ル や ^ウ 又 ^ニ 郡 ^ノ の ^ウ へ ^ニ 居 ^テ 居

一 ^セ ^イ ^ノ 越 ^サ せ ^ニ 居 ^テ 居 ^ル 大 ^ノ 空 ^ノ 走 ^ル ^ノ 付 ^キ 居 ^ル あり

お ^ハ り ^マ の ^ミ こ ^ト ち ^ニ け ^ル や ^ウ 又 ^ニ 郡 ^ノ の ^ウ へ ^ニ 居 ^テ 居

お ^ハ り ^マ の ^ミ こ ^ト ち ^ニ け ^ル や ^ウ 又 ^ニ 郡 ^ノ の ^ウ へ ^ニ 居 ^テ 居

お ^ハ り ^マ の ^ミ こ ^ト ち ^ニ け ^ル や ^ウ 又 ^ニ 郡 ^ノ の ^ウ へ ^ニ 居 ^テ 居

・六浦

お ^ハ り ^マ の ^ミ こ ^ト ち ^ニ け ^ル や ^ウ 又 ^ニ 郡 ^ノ の ^ウ へ ^ニ 居 ^テ 居

お ^ハ り ^マ の ^ミ こ ^ト ち ^ニ け ^ル や ^ウ 又 ^ニ 郡 ^ノ の ^ウ へ ^ニ 居 ^テ 居

アライシ
うきやあはず
流るる
り
あふらん
かま

あふのし
あふのし
あつてか
のたふ

あふのし
あつてか
のたふ
あふのし
あつてか
のたふ

あふのし
あつてか
のたふ
あふのし
あつてか
のたふ

・ 弱法師
ついで

あふのし
あつてか
のたふ
あふのし
あつてか
のたふ

あふのし
あつてか
のたふ
あふのし
あつてか
のたふ

あふのし
あつてか
のたふ
あふのし
あつてか
のたふ

あふのし
あつてか
のたふ
あふのし
あつてか
のたふ

あふのし
あつてか
のたふ
あふのし
あつてか
のたふ

あふのし
あつてか
のたふ
あふのし
あつてか
のたふ

あふのし
あつてか
のたふ
あふのし
あつてか
のたふ

・ 羅生門

あふのし
あつてか
のたふ
あふのし
あつてか
のたふ

あふのし
あつてか
のたふ
あふのし
あつてか
のたふ

隔てぬ中香まきのたりぬれカニ 湯カいさうカと

ふのねカニる鬼と 川カニのせきカニと 早カニの

作カニモノ出カニ一声カニ 宿カニと出カニて 雨カニの

身カニあふカニくカニれカニるカニれカニ

かカニけてカニ鬼カニ作カニはカニ じんカニてカニまカニりカニらカニうカニ

出カニてカニまカニりカニらカニうカニ

● 岩カニ 船カニ 竹カニ之カニりカニとカニ 流カニ 林カニ 洞カニ 窟カニ の

流洞の道カニ乃カニまカニりカニらカニうカニ 一カニ声カニ 五カニたカニこカニ 天カニのカニあカニりカニ

上カニ六カニ又カニ五カニたカニこカニノカニセカニイカニ橋カニカカニリカニテカニ詠カニ

又カニ一人カニ玉カニヲカニ持カニテカニ出カニコカニノカニトカニキカニ常カニノカニ

一カニセカニイカニハカニコカニノカニ詠カニトカニ詠カニノカニ

又カニ号カニ舟カニのカニ 今カニのカニ代カニりカニ 及カニ乎カニ 湯カニ 湯カニのカニ洞カニ 窟カニ

中カニ入カニカカニタカニリカニ向カニモカニ 出カニ 破カニ 海カニ士カニノカニ位カニヲカニ打カニテカニ彫カニ神カニ

同カニとカニテカニ地カニヨカニリカニ詠カニ出カニシカニ太カニウカニ 梓カニヲカニ持カニテカニ出カニハカニ出カニテカニ地カニヨカニリカニ詠カニ

キカニサカニミカニ出カニテカニ弁カニ邊カニ早カニ苗カニ我カニハカニ是カニ下カニ男カニウカニウカニウカニ 上カニハカニ物カニ解カニ

大なる物に細きものゝあきけり
なほ細きものゝあきけり
太
序
一
イ

● 鉄 輪
シラ
赤
之
段
ま
や
鉄
の

り
せ
ま
く
い
ま
の
ま
く
恨
の
鬼
の
ま
り
て

中
入
作物量出し舞臺先ニ至服大小ノ最ニテ立上トヨノツト
キ出ス 當座ニテ始會人跡ヨリノツトキモ
い
ま
の
ま
く
恨
の
鬼
の
ま
り
て
早
ヨ
リ
ノ
ツ
ト
モ
洗
上
再
舞

こ
ん
ん
や
大
小
の
ゆ
れ
是
ヨ
リ
太
く
は
き
か
し
と

身
の
毛
を
ら
て
ね
が
や
出
碓
り
は
い
の
斜
脚
の

め
つ
と
や
太
く
サ
カ
ス
い
ま
の
ま
く
恨
の
鬼
の
ま
り
て

あ
か
き
く
い
ま
の
ま
く
恨
の
鬼
の
ま
り
て

い
ま
の
ま
く
恨
の
鬼
の
ま
り
て
下
ニ
ハ
シ
ル
ヨ
リ
出
キ
出
上
ニ
ハ
シ
テ
キ
ヨ
ム

● 竹 生 寫
ツ
ク
リ
物
屋
量
地
に
出
一
声
前
舟
出
キ
モ

五
夕
の
水
鏡
な
り
所
代
の
あ
の
路
の

山細きれきぬのや

一声五たし 行りしや

うらやまのよみふ

そいぬらふま 入りの舟

うらやまのよみふ

けりし けりし

月海ふらうのふ

針 糸 糸 糸

初

カニ ライ 岸

出ぬ コラス 沖原 船 4

行りしや ませ

出 伸 ぬ ぬ 早 笛

龍舟 湖 上

さくさく 舟 舟 舟

大地のうらや

● えん 腹 算 帳 腸 別 音 出 産 三 居

ちんま

移 柳 リ 三 三 三

一 樹 の 影

田 原

かやうのふら

高 土 の 根 ざ り け だ ん ず の

行 来 所

けりし けりし けりし けりし

うらやまのよみふ

クリ 親 子 三 三

くつろいばあ

いそろいそろ ね ね ね

ね ね ね

ね ね ね

ゆきとく

ね ね ね

カシク
高下煙々立流也

・土 蝮

臺出之頼光 虎ノ尾ヲサテ止るヤ

ニクシホム

アイシライ

アイシ

フトス

胸とく

小蝶 聖屋入

一声 半ヨシ

カシク

志のめり

フトス

カシク

カサカサ

頼光 肩ヲヌク内
キ返スフモアリ

中入 早鼓 四 仕半 粒 越 トヤトメ

畏ては 早鼓

作モノ 出 一声 越

鬼の

カシク 独 本 者

カシク

下 命 合

倒 越 越

・嵐 山

作モノ 臺 谷

五段 吹 着

道 所

得 越

カシク

五ノ 一 声

カシク

アイシ

カシク

カシク

流石の大井川

夕陽おのり山お
ナイ序

赤社ニモ 棲ムコモ

下ッ碓 くらき方のく

あそびや振ニて

井樂の歌 早苗

赤丸利物の

碓 潛 ぶき之タシ 及び 一セイ

海人の子共々今を
うつくしき人

らこしの舟は法の
判官と云ふて

ニ文年の味
中入 舟出 早稲

いも大細を
あのみらとわ

供
わきとわ

言出さよとほの声は

仕手申入初シテ申入ノ内ニ舟出シ至サテ間ノ話スナテ
會更ノ内ニ二位トノワウシニサセテ仕手ハ合教ノ如
ソヤト大鼓カカケ抽カシテヨリ早苗ニテ仕手出ルモ
アリ又太コ入早アノモリ
今春ノ能初ニ後モ仕手ハカリスル太コモナシ

ねりや 流石のたぐい
大長口と 早稲

● 鳥追船

習者ノリ

カ 志つゝなるも田

申入 ワキ水戸を

船ノ帆リモノ出一声^カ 舟^カ 向^カ 天ノ川

カ 舟ノ帆リモノ出一声^カ 舟^カ 向^カ 天ノ川

カ 舟ノ帆リモノ出一声^カ 舟^カ 向^カ 天ノ川

カ 舟ノ帆リモノ出一声^カ 舟^カ 向^カ 天ノ川

カ 舟ノ帆リモノ出一声^カ 舟^カ 向^カ 天ノ川

カ 舟ノ帆リモノ出一声^カ 舟^カ 向^カ 天ノ川

石^{ムスヒ} 舟^カ 身^カ の料^カ

● 車僧

車出^カ リキ座^カ 玉^カ

中 水^カ 舟^カ 之^カ 玉^カ

チ 三^カ 界^カ 玉^カ 舟^カ 玉^カ

ライイ^カ 座^カ 出^カ 碇^カ 又^カ 大^カ へ^カ 玉^カ

行者^カ のあり^カ 祈^カ ら^カ 玉^カ 舟^カ 玉^カ

カ 行者^カ のあり^カ 祈^カ ら^カ 玉^カ 舟^カ 玉^カ

カ 行者^カ のあり^カ 祈^カ ら^カ 玉^カ 舟^カ 玉^カ

● 熊坂

カ 熊^カ 坂^カ 舟^カ 玉^カ

カ 熊^カ 坂^カ 舟^カ 玉^カ

かきくしや 碁ノリキ 今カ
序ノ年ニミ 乃ノ年ノ

酒狂の年とやんやん 樂

● 呂后 作て出りりるん 未明考 アハシ

夏ノライ序いし 誰 アハシ 乃ノ年ノ

小車の子ら ノノムテ 身のうし 是考 アハシ

ひのくら アハシ 乃ノ年ノ

夜 アハシ 乃ノ年ノ

● 藍澤川 乃ノ年ノ アハシ 是ハ

けく人 アハシ 乃ノ年ノ

夜 アハシ 乃ノ年ノ

月 アハシ 乃ノ年ノ

乃ノ年ノ アハシ 乃ノ年ノ

乃ノ年ノ アハシ 乃ノ年ノ

乃ノ年ノ アハシ 乃ノ年ノ

乃ノ年ノ アハシ 乃ノ年ノ

● 高野物狂 アハシ 乃ノ年ノ

首を妻山 アイシ

はのせうきりおし

一声 ヒキ

道眼 ミチメ

のりつねる 流と リウ

い イ

け ケ

卯 ウ

け ケ

物 モノ

こ コ

旧 キウ

さ サ

名 ナ

さ サ

物 モノ

さ サ

い イ

感陽宮

作物 サクツツ 口 クチ 一 ヒト 真 マコト ノ 音 ネ 序 ジ

地 チ

一 ヒト

花 ハナ

山 ヤマ

昔 コト

春 ハル

押 オシ

電 デン

カ カ

電 デン

桐 キナンド

カ カ

カ カ

淡路 五段次月 同一声 小謡ノ中ヲトルテ

是ヨリヤシク 淡路ノ社 二ツあり 甲ノ走 アト合人 禊と細人

禊酒あり ちりあり 祭心 けし 寺切曲 地林五代始と

卯てこのあゆむと山女を けし ちりあり 山女を

那まねのしり 五ツラとん 日こ 淡路とて 信徳あり

天のしり 出砥 けし けし

系のはや 山女 けし けし

はては 下 けし けし

ふし けし けし 是今春ノ習し

一角仙人ノ小鹿ノ角 源大夫ノ九人間 右ニ番ニ行ト云

松尾 五ツラ 次首ノ一声 けし 梅屋の

茂重ノ けし けし けし けし 伴又彦

唯是書 現高ニ世迄の けし けし けし

山のおもひ けし けし けし けし けし

けし けし けし けし けし けし けし

けし けし けし けし けし けし けし

● 伏見

次第一声 五段

是日^{コト}の^ト前^ノの^ト声^ノ キナミ アト アト 月^{ツキ}の^ノ人^ト コト ト ル ニ

伏見^{フシ}の^ノ里^ノの^ノ声^ノ コト ト ル ニ

伏見^{フシ}の^ノ里^ノの^ノ声^ノ コト ト ル ニ

是^{コト}の^ト代^ノ コト ト ル ニ コト ト ル ニ コト ト ル ニ

福^{フク}の^ノ山^ノの^ノ コト ト ル ニ コト ト ル ニ コト ト ル ニ

● 御裳濯

次第一声 五段

是^{コト}の^ト代^ノ コト ト ル ニ コト ト ル ニ コト ト ル ニ

唯^{タラシ}神^{カミ}の^ノ コト ト ル ニ コト ト ル ニ コト ト ル ニ

是^{コト}の^ト代^ノ コト ト ル ニ コト ト ル ニ コト ト ル ニ

志^シの^ノ コト ト ル ニ コト ト ル ニ コト ト ル ニ

和^ワの^ノ コト ト ル ニ コト ト ル ニ コト ト ル ニ

● 吉野 五夕^{イハ} コト ト ル ニ コト ト ル ニ コト ト ル ニ

是^{コト}の^ト代^ノ コト ト ル ニ コト ト ル ニ コト ト ル ニ

・ 逆鉾

一声五を

二神の如く

世の山子細て

喜田山おのそ 七宝身

月の夜を

出破 滝茶

歌ま

お大日本 けり

あゝあり

・ 伏本首我

ワケツ座行 一声クハス

字多 和

あゝあゝあゝあゝ

あゝあゝあゝあゝ

あゝあゝあゝあゝ

あゝあゝあゝあゝ

あゝあゝあゝあゝ

あゝあゝあゝあゝ

・ 吉野群

いゝいゝいゝいゝ

群

群

群

防矢射れ流る（五ツ） 船（五ツ） 今に世に（五ツ）

二人舟王（五ツ）

飛ヨリ（五ツ） まりて（五ツ） 音（五ツ）

まねと（五ツ） 二人（五ツ） 代（五ツ）

ら（五ツ） 福（五ツ）

神（五ツ） 心（五ツ）

秋（五ツ） 心（五ツ）

舟（五ツ） 人（五ツ） 浮（五ツ）

住吉詣

眼（五ツ） 車（五ツ） 一（五ツ） 車（五ツ） 車（五ツ）

日（五ツ） の（五ツ） 日（五ツ） の（五ツ）

の（五ツ） 心（五ツ） 心（五ツ） 心（五ツ）

一（五ツ） 樹（五ツ） の（五ツ） 心（五ツ） 心（五ツ）

り（五ツ） 心（五ツ） 心（五ツ） 心（五ツ）

方（五ツ） 明（五ツ） 沖（五ツ） 舟（五ツ） の（五ツ） 心（五ツ） 心（五ツ）

水々三郎 アノミ 生者 タビヨリ 泣き ワケ 泣き ハシ

あはれ アハレ 心 ココロ 物 モノ 文 ブキ の

菊 キク の ハナ 子 コ 全 ツキ 別 ワケ ツリ ツリ サ サ 曲 マカ 十 ト 二

サ サ の ノ 年 トシ 走 ハシ 泊 トモ 玉 タマ の ノ 法 ホウ 律 リツ 子 シ ち チ 律 リツ の ノ 子 シ

来 キ 了 レ 已 マ 止 ム 至 リ 道 ミチ 小 コ 年 トシ 女 メ 心 ココロ 持 テ 去 リ

あ ア り リ の ノ ぬ ヌ の ノ や ヤ ち チ 別 ワケ 所 トコロ 在 ア り リ 柳 ヤナギ の ノ 影 カゲ あり アリ

● 松山 マツヤマ 水 ミヅ 々 々 三 三 郎 郎 一 一 声 コエ ず ず 三 三 三 三三 泉 イハヒ 石 イシ 井 イハ 井 イハ

コ コ シ シ ヲ オ リ リ 鄙 シノビ 人 ヒト 多 オホシ 敷 シ 不 フ 知 チ 不 フ 知 チ 不 フ 知 チ

出 デ 碇 イカリ 乘 ノリ ア ア ト ト タ タ コ コ 寺 テラ 合 ガ

天 テン 物 モノ の ノ 舞 マユ 大 オホ へ ヘ 二 ニ 一 イチ 佛 ブツ

● 現 イマ 在 ア り リ 七 ナナ 面 ツラ ツ ツ リ リ 物 モノ 々 々 三 三 郎 郎 牙 キバ 三 三 郎 郎

の ノ 名 ナ り リ 氏 ウヂ 様 サマ の ノ 佛 ブツ 々 々 三 三 郎 郎 後 ノチ 三 三 郎 郎 走 ハシ

阿 ア 比 ヒ 留 ル の ノ 舟 フネ 悟 サト の ノ 舟 フネ 々 々 三 三 郎 郎 走 ハシ

斗 ト サ サ ム ム フ フ 又 マタ 一 イチ 寺 テラ の ノ 舟 フネ 年 トシ 留 ル 大 オホ 寺 テラ 々 々 三 三 郎 郎 走 ハシ

太 タイ コ コ 寺 テラ 池 イケ 此 ココ 向 ムカ 方 カタ 又 マタ 白 シロ 外 ソト 池 イケ 々 々 三 三 郎 郎 走 ハシ

西 セイ ラ ラ カ カ 而 シテ 池 イケ 々 々 三 三 郎 郎 走 ハシ

カ カ ツ ツ ラ ラ 天 テン 冠 カン 々 々 三 三 郎 郎 走 ハシ

エ エ シ シ ラ ラ へ ヘ 池 イケ 々 々 三 三 郎 郎 走 ハシ

振 フリ 上 ウエ へ ヘ 池 イケ 々 々 三 三 郎 郎 走 ハシ

須ノ源氏

赤月ニクモ
一セイす
新くはるの山後

唯今より

燿々
走
た

右ノ上

ほ年の暮のあはれ

出碇

孤雲の宮
早彦

落雲つる

満仲

おや
し

牙

おや
王

同法の

た
ま

飛鳥の

下
は

又

お

横山

お
一

今

北

昔の

お

月

こ
五
ワ

かゝるはれ

● 忍ぶ月之夜 ちやわりのあり 終る

小唄 ちやわりのあり 詠地トアトト五人

常州のあり 一声 早 中々あかき

サシノラま 芥のえん 月の並

舞 五段 世々出らん

● 鈴木 江戸の神那のこゝろ 終る

流るる ちやわりのあり 終る

ちやわりのあり 酒あつた 五つと 十と

うらうら

● 毛方室也 ちやわりのあり 終る

洲のあり ちやわりのあり 走 ちやわりのあり

清浄心とて 早笛 大ま出テ

ちやわりのあり 早笛 大ま出テ

● 美水山 府君 ちやわりのあり 一声 山や守る

存るあり 月よのちやわりのあり 天のちやわりのあり

早笛 大ま出テ ちやわりのあり 終る

正盛 三行

・ 辨

形

方入之タシ

大出

早苗

大出

之辨 コト

時 タキ

舞

コト

・ 舞

車

ちよと

足

車

三子 コト

赴

以

山

サ

走

子

子

糸 コト

新

と

と

の

糸

糸

糸

南 コト

年

祿

旬

祿

年

年

年

・ 續

鼓

日

日

日

日

日

鼓 コト

鼓

鼓

鼓

鼓

鼓

鼓

鼓

鼓

生 コト

生

生

生

生

生

生

生

生

紅 コト

紅

紅

紅

紅

紅

紅

紅

紅

中 コト

中

中

中

中

中

中

中

中

出 コト

出

出

出

出

出

出

出

出

鬼 コト

鬼

鬼

鬼

鬼

鬼

鬼

鬼

鬼

佛 コト

佛

佛

佛

佛

佛

佛

佛

佛

大 コト

大

大

大

大

大

大

大

大

車 コト

車

車

車

車

車

車

車

車

火 コト

火

火

火

火

火

火

火

火

● 新 童 田

ハスノミ 汗のあつもの

このころうせいの 蹴るあつもの 汗のあつもの

音きかしの うさぎせせめあつもの 汗のあつもの

道人いそいでハスノミ 汗のあつもの

心づいて作ノツト出ニ 南を向いて 出砦

汗のあつもの 汗のあつもの 汗のあつもの

ハスノミ 汗のあつもの

石山伏三人も暮し上ノ如ク征言吐き出し 汗のあつもの

柵：幣ヲ立テ出ス 汗のあつもの

● 飛 雲

汗のあつもの

汗のあつもの 汗のあつもの

汗のあつもの

汗のあつもの

汗のあつもの

立コトケテ前カもカ弱カり
有コトケテつるカ海カいカ雲カ煙カ有カつるカ姿カいカのカ煙カ

● 屏 一声中 頼カ卵カ 四カのカ海カのカ浅カいカのカ水カ

夜カのカ音カのカ平カ 君カのカ威カ 初カのカ水カのカ面カ鏡カ

早カ鼓カ 一カ声カ 平カ越カ 待カのカ所カのカりカ 早カ笛カ

こしカ上カりカのカ水カ

● 大蛇 水カのカ音カのカ大カ蛇カ

いカのカ水カのカ音カのカ大カ蛇カ 押カのカ水カのカ音カのカ大カ蛇カ

あカのカ水カのカ音カのカ大カ蛇カ 走カのカ水カのカ音カのカ大カ蛇カ

ハカのカ水カのカ音カのカ大カ蛇カ 福カ田カのカ水カのカ音カのカ大カ蛇カ

一カ声カ 水カのカ音カのカ大カ蛇カ 早カ笛カ

川カのカ水カのカ音カのカ大カ蛇カ

● 降魔 真カ如カ 早カ笛カ

いカのカ水カのカ音カのカ大カ蛇カ 中カ入カ 早カ笛カ

みカのカ水カのカ音カのカ大カ蛇カ 大カへカのカ水カのカ音カのカ大カ蛇カ

谷カのカ水カのカ音カのカ大カ蛇カ 早カ笛カ

● 堪海 座カのカ水カのカ音カのカ大カ蛇カ 早カ鼓カ

一声 ^{カシ} 牛若 ^{カシ} 新ん ^{カシ} 比 ^{カシ} 命 ^{カシ} の ^{カシ} よの ^{カシ} 心 ^{カシ}

一声 ^{カシ} 呼 ^{カシ} 大 ^{カシ} 丈 ^{カシ} 時 ^{カシ} 鳥 ^{カシ} 一 ^{カシ} 人 ^{カシ} 急 ^{カシ} け ^{カシ} 咄 ^{カシ} の ^{カシ} 堂 ^{カシ} 屋 ^{カシ} 下 ^{カシ}

い ^{カシ} ん ^{カシ} ち ^{カシ} へ ^{カシ} さ ^{カシ} け ^{カシ} り ^{カシ} 飛 ^{カシ} の ^{カシ} 越 ^{カシ} 下 ^{カシ} の ^{カシ} 門 ^{カシ}

う ^{カシ} ね ^{カシ} ぬ ^{カシ} い ^{カシ} し ^{カシ} 牛 ^{カシ} 若 ^{カシ} 命 ^{カシ}

・ 關原 ^{カシ} の ^{カシ} 市 ^{カシ} 赤 ^{カシ} の ^{カシ} 旗 ^{カシ} 下 ^{カシ} の ^{カシ} 陣 ^{カシ}

い ^{カシ} ん ^{カシ} ち ^{カシ} へ ^{カシ} さ ^{カシ} け ^{カシ} り ^{カシ} 一 ^{カシ} 声 ^{カシ} 呼 ^{カシ} 鳥 ^{カシ} の ^{カシ} 後 ^{カシ} 陣 ^{カシ}

い ^{カシ} ん ^{カシ} ち ^{カシ} へ ^{カシ} さ ^{カシ} け ^{カシ} り ^{カシ} ま ^{カシ} て ^{カシ} け ^{カシ} ね ^{カシ} の ^{カシ} 旗 ^{カシ} 下 ^{カシ} の ^{カシ} 陣 ^{カシ}

い ^{カシ} ん ^{カシ} ち ^{カシ} へ ^{カシ} さ ^{カシ} け ^{カシ} り ^{カシ} 一 ^{カシ} 声 ^{カシ} 呼 ^{カシ} 鳥 ^{カシ} の ^{カシ} 後 ^{カシ} 陣 ^{カシ}

・ 清 ^{カシ} 重 ^{カシ} 鏡 ^{カシ} 下 ^{カシ} の ^{カシ} 陣 ^{カシ}

い ^{カシ} ん ^{カシ} ち ^{カシ} へ ^{カシ} さ ^{カシ} け ^{カシ} り ^{カシ} 一 ^{カシ} 声 ^{カシ} 呼 ^{カシ} 鳥 ^{カシ} の ^{カシ} 後 ^{カシ} 陣 ^{カシ}

い ^{カシ} ん ^{カシ} ち ^{カシ} へ ^{カシ} さ ^{カシ} け ^{カシ} り ^{カシ} 一 ^{カシ} 声 ^{カシ} 呼 ^{カシ} 鳥 ^{カシ} の ^{カシ} 後 ^{カシ} 陣 ^{カシ}

い ^{カシ} ん ^{カシ} ち ^{カシ} へ ^{カシ} さ ^{カシ} け ^{カシ} り ^{カシ} 一 ^{カシ} 声 ^{カシ} 呼 ^{カシ} 鳥 ^{カシ} の ^{カシ} 後 ^{カシ} 陣 ^{カシ}

・ 蓮 ^{カシ} 下 ^{カシ} の ^{カシ} 陣 ^{カシ} 下 ^{カシ} の ^{カシ} 陣 ^{カシ} 一 ^{カシ} 声 ^{カシ}

い ^{カシ} ん ^{カシ} ち ^{カシ} へ ^{カシ} さ ^{カシ} け ^{カシ} り ^{カシ} 一 ^{カシ} 声 ^{カシ} 呼 ^{カシ} 鳥 ^{カシ} の ^{カシ} 後 ^{カシ} 陣 ^{カシ}

い ^{カシ} ん ^{カシ} ち ^{カシ} へ ^{カシ} さ ^{カシ} け ^{カシ} り ^{カシ} 一 ^{カシ} 声 ^{カシ} 呼 ^{カシ} 鳥 ^{カシ} の ^{カシ} 後 ^{カシ} 陣 ^{カシ}

・ 響 ^{カシ} 下 ^{カシ} の ^{カシ} 陣 ^{カシ} 下 ^{カシ} の ^{カシ} 陣 ^{カシ} 一 ^{カシ} 声 ^{カシ}

・岡崎

一声キウシ

アウシマ

コシヨリ

一トイテ

み川

コシヨリ

アウシマ

川

アウシマ

コシヨリ

アウシマ

コシヨリ

アウシマ

・治親

コシヨリ

コシヨリ

アウシマ

中入

大まゆり

コシヨリ

アウシマ

アウシマ

コシヨリ

アウシマ

アウシマ

コシヨリ

・千引

コシヨリ

コシヨリ

アウシマ

・大木

一セウキ

アウシマ

アウシマ

コシヨリ

アウシマ

コシヨリ

アウシマ

アウシマ

ふゆわく コトコト
かきく コトコト

カキク コトコト

出破 コトコト

啼不動

泣

泣

泣

あつものほのき

やつ

泣

泣

とのおん

泣

泣

泣

あつものほのき

泣

泣

泣

あつものほのき

出破

あつものほのき

太世太子

泣

泣

濁 しみ

濁 しみ

濁 しみ

あつものほのき

泣

泣

早笛

あつものほのき

泣

泣

花軍

泣

泣

あつものほのき

泣

泣

泣

あつものほのき

泣

泣

泣

あつものほのき

泣

泣

子代やゆん 破ノ聲
アトチヨミ合

・大瓶 一 声 キコシ 独 のま 吟 のま

琴 コシヨリ 詩 コシヨリ 回 ワケ 吟 コシヨリ 夕 コシヨリ の コシヨリ 字 コシヨリ

市 ツツシヨリ 人 ツツシヨリ 互 ツツシヨリ 路 ツツシヨリ 待 ホコチ 居 ホコチ 吟 ホコチ 拍 ホコチ

ツシニ人出 ホコチ 太 ホコチ 可 ホコチ 合 ホコチ 息 ホコチ の ホコチ 人 ホコチ 吟 ホコチ 拍 ホコチ

大夫 ホコチ ト ホコチ ツシニ人出 ホコチ 太 ホコチ 可 ホコチ 合 ホコチ 吟 ホコチ 拍 ホコチ

・ 弦 一 声 キコシ 上 キコシ 吟 キコシ 拍 キコシ

金剛 コシヨリ 五 コシヨリ 段 コシヨリ 一 コシヨリ 声 コシヨリ 吟 コシヨリ 拍 コシヨリ

あ コシヨリ ち コシヨリ 極 コシヨリ 也 コシヨリ 吟 コシヨリ 拍 コシヨリ

そ コシヨリ ゝ コシヨリ 利 コシヨリ 吟 コシヨリ 拍 コシヨリ

琴 コシヨリ 吟 コシヨリ 拍 コシヨリ

左 コシヨリ 吉 コシヨリ 吟 コシヨリ 拍 コシヨリ

仕 コシヨリ と コシヨリ 早 コシヨリ 笛 コシヨリ 吟 コシヨリ 拍 コシヨリ

調伏曾我之岐 拾遺集 月夜

歌玉の作独 敵の跡と見えたり 月夜の

中入初玉も入狂ふ出たりてあこ 老ニツ出向てテ大ま屋敷入テ出ル

ワキ出譲テリ程、より修ラ 出碁スガ 好々

うしひれなる 出碁スガ 好々

自生の月 之を 利劍とカ

草城天物 中入初玉 山行者の歌

大へこ ねむるに 下つるたし

大ま初玉 天物 御ア 世

大ま初玉 天物 御ア 世

貴船 舟のこゝろ 舟のこゝろ

つらき言ひ 舟のこゝろ 舟のこゝろ

サシノテし走 舟のこゝろ 舟のこゝろ

清く吹く 舟のこゝろ 舟のこゝろ

十早稲 舟のこゝろ 舟のこゝろ

● 金 札

ワキ置敷ニテ出ル トメ頭四ツ 為宗

折物 〆トノヤリニお玉
アイシライニモ 折物 〆トノヤリニお玉
五ニ合人

● コウ八情

五段次月 一セイ五メニ 及ハ 〆物

五ノ折物 〆トノヤリニお玉
アイシライニモ 〆トノヤリニお玉

ナニカ 〆トノヤリニお玉
ワキ置敷ニテ出ル

サニノ午し走 〆トノヤリニお玉
ナニカ 〆トノヤリニお玉

ナニカ 〆トノヤリニお玉
ナニカ 〆トノヤリニお玉

ナニカ 〆トノヤリニお玉
ナニカ 〆トノヤリニお玉

ナニカ 〆トノヤリニお玉
ナニカ 〆トノヤリニお玉

● 急月折

現在無記

清人の段

コシヨリ
けしの語道

是ヨリ
おのの

急月キサミツトヒ換り

急月キサミツトヒ換り

天晴ウツクシニ雲クモや

急月キサミツトヒ換り

夕ユフニコシヨリ

急月キサミツトヒ換り

早鼓

一声イツシヨウ平ヘイ也ヤ

急月キサミツトヒ換り

イロク
カサ
カサ
カサ

カサカサ
カサカサ
カサカサ

カサ
カサ
カサ

カサカサ
カサカサ
カサカサ

カサカサ
カサカサ
カサカサ

カサカサ
カサカサ
カサカサ

カサカサ
カサカサ
カサカサ

カサカサ
カサカサ
カサカサ

カサカサ
カサカサ
カサカサ

カサカサ
カサカサ
カサカサ

カサカサ
カサカサ
カサカサ

カサカサ
カサカサ
カサカサ

カサカサ
カサカサ
カサカサ

カサカサ
カサカサ
カサカサ

カサカサ
カサカサ
カサカサ

コステラ
つりかたなや
けりあやうや
いさの廊天のまもあや
はくコステラあひ

● 草薙 ワキ各ル

一キ声キ 部もむねらきんキ
あくのキ所キ 法のキあキらキ
花のキ影キ
花キのキ影キ
中入 未社ライイ序

出破キ 万キス 万キ有キのキ花 橋キのキ美キ塊キ

本のキ同キのキ影キのキ影キ
あしキのキ影キ 時キのキ影キ 出キ破キのキ影キ

新キのキ影キのキ影キ そのキのキ影キのキ影キ

世キのキ影キのキ影キ 今キのキ影キのキ影キ

● 春 近 今キのキ影キのキ影キ

● 春 近 今キのキ影キのキ影キ

今キのキ影キのキ影キ 上キのキ影キのキ影キ 十キ全キ入キ



